

市長との意見交換会

平成26年11月21日 田原市役所

市長との意見交換会を開催しました。

田原市からは、市長をはじめ関係職員が出席し、次のテーマで活発な意見交換が行われました。

- 農地転用許可の権限移譲について
- 太陽光発電設備（ソーラーパネル）の設置について
- 中日新聞の「肥料かごみか」の一連の記事を読んで



豊橋市・豊川市農業委員会と意見交換会を行いました

1月23日 豊橋市役所

豊橋市農業委員会からは、農業振興部会の皆さんをはじめ23名が、豊川市農業委員会からは、農政委員会の役員さんをはじめ17名が、田原市農業委員会からは、21名が出席しました。主な内容は、次のとおりです。

◆農家の婚活について（田原市農業委員会事務局）

- 婚活イベントなどの実施状況や課題などについて報告しました。
- イベントも重要だが、その後のフォローがより重要ではないか。
- PRの方法は、ホームページや特にお口コミが効果的ではないか。

◆食農教育の取り組みについて（豊川市農業委員会事務局）

- 耕作放棄地解消活動として、草刈から整地までを行い、その後種まきからそば打ちまでを親子で行う活動などについて報告がありました。
- 継続して活動していくには、さまざまな課題があり、試行錯誤が必要である。



◆東三河地域における農業支援策について（豊橋市農業委員会事務局）

- 国、県に対しての要望事項をまとめた建議書や、市長に対しての要望書について報告がありました。
- 東三河全体で情報の共有化が必要ではないか。
- 設楽ダムや主要幹線道路などは、力を合わせて要望していくのが良いのではないか。



家族経営協定ネットワーク協議会

2月20日 田原市役所

家族経営協定ネットワーク協議会主催の講演会を開催しました。家族経営協定とは、農業に携わる



家族それぞれが、意欲とやりがいを持って経営に参画できる魅力的な農業経営を目指し、労働時間や休日、農作業の役割分担、報酬、将来の目標など、家族みんなが働きやすい就業環境について話し合い、取り決めたことを文書化するものです。

文書化することで、それまで家族の暗黙のルールだったものをお互いに再確認できるので、農業経営の発展につながります。

今年度は新たに14世帯が協定を締結しました。

講演は、岐阜県男女共同参画21世紀審議会委員の高田浩史ひろしさんが「家族で考えるワーク・ライフ・バランス」と題して行い、参加者は熱心に聞き入っていました。